

浮魚礁漁場モニタリング調査事業

金田 佳久

平成 7 年 3 月に徳島県海部郡沖に設置した浮魚礁(鋼製の人工浮体)の生産効果を把握するために平成 9 年度に引き続き利用状況をモニタリングした。この調査は県単独浮魚礁漁場モニタリング調査事業に基づき実施した。

材料と方法

平成 10 年 4 月から平成 11 年 3 月までの間、海部郡の漁協の曳縄釣り漁船 4 隻およびカツオ一本釣り漁船 1 隻に操業日ごとの漁場、魚種ごとの銘柄と漁獲量、他船の操業状況等の記録を依頼した。得られた資料から操業日ごとの浮魚礁の利用船を特定し、標本漁協の水揚げ資料から利用船の水揚げを積算し、推計漁獲量および推計漁獲金額を算出した。こうして得られた推計漁獲量と推計漁獲金額を標本漁協全体のカツオ、クロマグロ幼魚、キハダ幼魚、キハダ、メバチ、ピンナガおよびシイラの漁獲と比較するために標本漁協の水揚量調査も併せて行った。

結果

1 標本漁協の漁獲量および漁獲金額

カツオの漁獲量は 74.5 トン、漁獲金額は 42,481 千円で、前年度のそれぞれ 66.2%、75.7%であった。漁獲は 3 月から 6 月の春期のカツオの北上期にみられた。3 月頃から大正礁付近にカツオの漁場が形成され、その後、例年より 1 ヶ月程度早い 4 月に紀伊水道外域に漁場が移り、5 月には盛漁期を迎えた。この後、6 月、7 月と漁獲は継続するものの漸減し、7 月末には概ね終漁を迎えた。

クロマグロ幼魚の漁獲量は 26.7 トン、漁獲金額は 20,248 千円で、前年度のそれぞれ 276.9%、135.1%であった。7 月からクロマグロ幼魚の漁獲が始まり、8 月から 12 月まで漁獲は継続したが、1 月から 3 月まで全く漁獲がみられなかった。

キハダ幼魚の漁獲量は 13.3 トン、漁獲金額は 6,987 千円で、前年度のそれぞれ 71.5%、118.8%であった。キハダ幼魚の漁獲は 4 月から 6 月の春季にみられ、7 月から 9 月の夏季にはみられなかった。

メバチの漁獲量は 2.1 トン、漁獲金額は 1,065 千円で、前年度のそれぞれ 66.0%、102.0%であった。シイラの漁獲量は 17.5 トン、漁獲金額は 1,680 千円で、前年度のそれぞれ 466.2%、269.4%であった。シイラの漁獲は 4 月から本格化し、6 月までまとまってみられた。

ビンナガおよびキハダは、1年間の漁獲が1トンを超えず、低調な漁獲であった。

以上のように、今年度の標本漁協における漁獲量はヨコワおよびシイラが前年度を大きく上回り、カツオ、キハダ幼魚、キハダ、メバチおよびビンナガは前年度を下回った。

2 浮魚礁における推計漁獲量および推計漁獲金額

標本船調査から推計された標本漁協の浮魚礁における年度別漁獲量を表1に、年度別漁獲金額を表2に示した。

カツオの推計漁獲量は10.7トン、推計漁獲金額は8,353千円で、前年度比はそれぞれ2,400倍、1,800倍であった。また、標本漁協全体のカツオの漁獲量および漁獲金額との比はそれぞれ14.3%、19.7%であった。

クロマグロ幼魚の推計漁獲量は10kg、推計漁獲金額は18千円で、前年度比はそれぞれ3.7%、4.7%であった。また、標本漁協全体のクロマグロ幼魚の漁獲量および漁獲金額との比はそれぞれ0.04%、0.09%であった。

キハダ幼魚の推計漁獲量は7.6トン、推計漁獲金額は3,712千円で、前年度比はそれぞれ140倍、163倍であった。また、標本漁協全体のキハダ幼魚の漁獲量および漁獲金額との比はそれぞれ57.4%、53.1%であった。

メバチの推計漁獲量は886kg、推計漁獲金額は628千円で、前年度は全く漁獲がなかったが今年度は低水準ながらも漁獲がみられた。また、標本漁協全体のメバチの漁獲量および漁獲金額との比はそれぞれ42.6%、46.8%であった。

シイラの推計漁獲量は7.3トン、推計漁獲金額は676千円で、前年度比はそれぞれ43倍、43倍であった。また、標本漁協全体のシイラの漁獲量および漁獲金額との比はそれぞれ41.8%、40.2%であった。

ビンナガおよびキハダについて、推計漁獲量が100kgを下回る低水準な漁獲であった。

浮魚礁でカツオおよびビンタが高水準な漁獲であったことについては、それらの北上期である3~5月に紀伊水道外域の水温(海部沿岸海区における10m層水温)が例年より1.1~2.5高かったことおよび5月中旬~下旬に紀伊水道沖を黒潮の小蛇行が通過したことが紀伊水道外域への来遊に有利に働いたと考えられ、結果的に浮魚礁への蜻集に繋がったと推察される。

表1 標本漁協の浮魚礁における年度別推計漁獲量(kg)

年度	カツオ	クロマグロ幼魚	キハダ幼魚	キハダ	メバチ	ビンナガ	シイラ	その他
95	8,624	2,766	2,367		864			
96	369	3,144	4,055				1,331	
97	4	271	55				164	96
98	10,656	10	7,618	84	886		7,298	85
累計	19,653	6,191	14,095	84	1,750	0	8,793	181

表2 標本漁協の浮魚礁における年度別推計漁獲金額(千円)

年度	カツオ	クロマグロ幼魚	キハダ幼魚	キハダ	メバチ	ビンナガ	シイラ	その他
95	1,930	2,440	670		130			
96	249	3,934	1,925				180	
97	5	382	23				16	106
98	8,353	18	3,712	63	498		676	50
累計	10,537	6,774	6,330	63	628	0	872	156